manaba+R
2025年春　バージョンアップ

- 画像はイメージです。実際の画面やマニュアルとは異なる場合がございます。

INDEX

- 教員・学生向け
  - コンテンツ確認状況の登録機能
- 教員向け
  - 小テスト/アンケート集計結果画面のリアルタイム更新
  - レポート・プロジェクトの合格判定
  - レポート・プロジェクトの合格判定を小テストの前提条件に追加
  - 小テストの採点時に合格入力が可能
  - オンライン入力レポートの文字数・単語数を採点シート上に表示
  - プロジェクト：チーム成績登録機能
  - 小テストの設問ごとの回答状況を確認
  - コースメンバーリストの「アクセス状況」画面の改善
  - 課題提出（確認）状況の一覧表示機能
- その他
  - 不具合修正

＜教員・学生向け＞
コンテンツ確認状況の登録機能(1)

◆概要

コンテンツ機能に、学生自身がコンテンツの確認状況を登録できる機能を追加します。
これにより、学生は自身のコンテンツの確認状況を管理しやすくなり、教員は各学生のコンテンツ確認状況を把握することができるようになります。

◆コンテンツ確認状況の登録(学生)

コンテンツのヘッダーに以下を追加します。

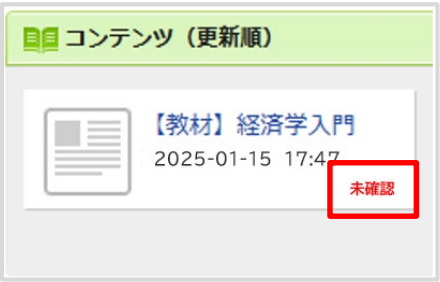
- 確認状況を変更するボタン
  (確認済みにする、未確認に戻す)
- 確認状況
  (未確認、確認済み、更新後未確認)
- 確認日時

学生はボタンを用いて、
自身の確認状況を登録・変更することができます。

なお、「確認状況」は各ページ単位ではなく、
そのコンテンツ全体に対しての登録となります。

コンテンツ画面(学生)

コーストップ画面(学生)



コンテンツ一覧画面(学生)

◆コンテンツ確認状況の管理(学生)

各コンテンツの確認状況は、コーストップ画面、
コンテンツ一覧画面のアイコンから確認することができます。
確認後に教員がコンテンツを更新した場合には、
自動的に「更新後未確認」表示となるため、
更新を把握しやすくなります。

＜教員・学生向け＞
コンテンツ確認状況の登録機能（2）

◆コンテンツ確認状況の把握（教員）

教員は、以下2通りの方法で各学生のコンテンツ確認状況を把握することができます。

①コンテンツページのヘッダーに新たに表示される「確認状況」のリンクから把握する（確認状況のみを把握したい場合に利用）

②コンテンツの既存機能「閲覧確認」の画面から把握する（新たに「確認（状態）」「確認日時」の列を追加）
　また、閲覧状況ダウンロードファイルからもご確認いただけます。

各学生のコンテンツ確認状況を小テストなどの課題と一覧で確認したい場合は、
p.21の課題提出（確認）状況の一覧表示機能をご参照ください。

①確認状況画面（教員）

コンテンツヘッダー

②コンテンツ閲覧確認画面（教員）

ページへのアクセス有無を表す「閲覧状況」を表示。
※従来機能

新機能として追加。
学生が登録可能な、
コンテンツ全体の
「確認状況」を表示。

＜教員＞
小テスト/アンケート集計結果画面のリアルタイム更新

◆概要

小テスト/アンケートの提出状況一覧画面-「集計結果を見る」で表示される集計結果でリアルタイム更新を行えるようになります。

受付中の集計結果において「自動更新」の切り替えボタンが表示され、オンにすることで、数秒ごとに自動的に最新の集計結果を読み込みます。

※再提出された場合は新しい回答に置き変わります。

※リアルタイム更新は現在開いているタブのみで行われます（複数タブを開いている場合アクティブなタブのみ有効になります）

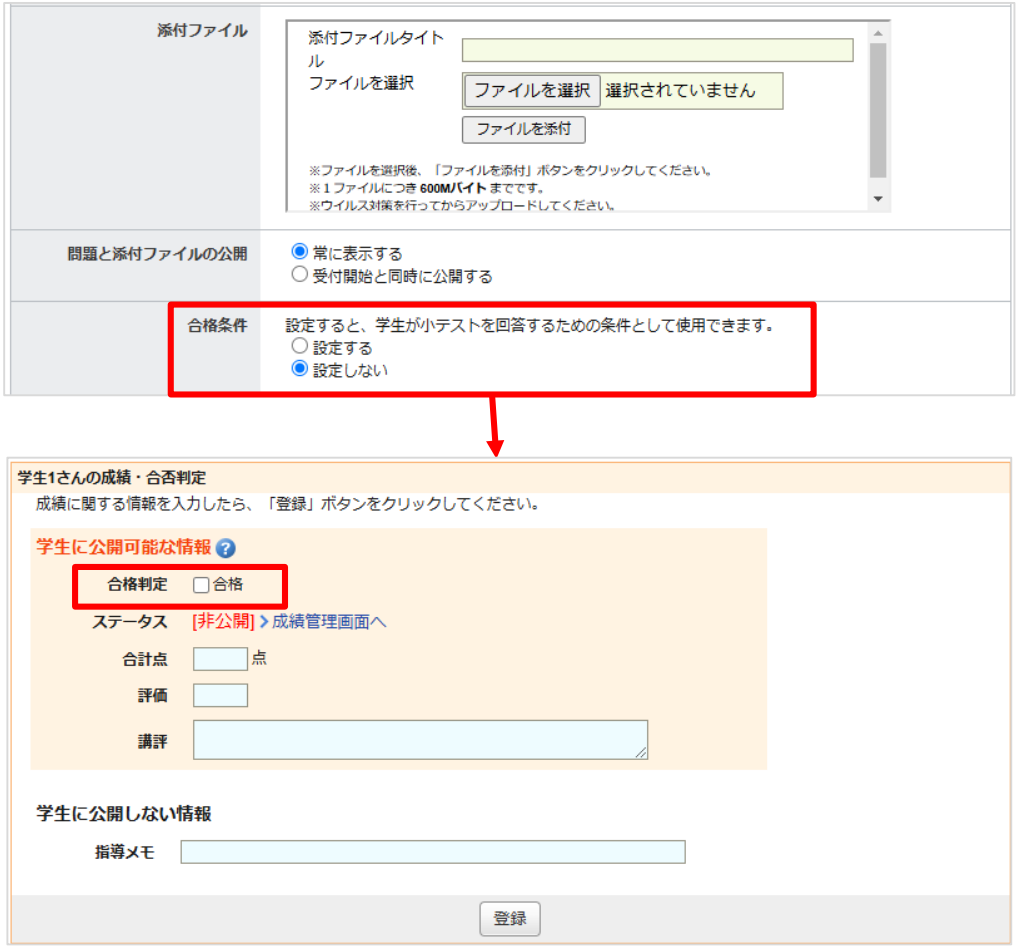
＜教員＞
レポート・プロジェクトの合格判定

◆概要
小テストに加えて、レポート・プロジェクトでも出題時に合格条件設定ができるようになります。
合格判定は、教員が採点と同時に登録を行うことができます。
また、合格したことは学生画面にも表示されます。

※レポート・プロジェクトの合格は小テストの前提条件に利用可能です。

※採点シートからも合格の一括登録ができます。（プロジェクトは採点シートからのみ可能）

合格条件設定画面



＜教員＞
レポート・プロジェクトの合格判定を小テストの前提条件に追加

◆概要
学生が小テストに回答する前提条件として、小テストに加え、レポート・プロジェクトが選択可能になります。

※前提条件を設定可能な課題は小テスト・ドリルのみである点に、変更はありません。
（レポートやプロジェクト等では、前提条件の設定はできません。）

＜教員＞
小テストの採点時に合格入力が可能

◆概要
手動・自動採点小テストおよびドリルにおいて、新たに手動での合格登録／解除メニューが追加されます。

合格条件を設定したテストやドリルでは、これまでにも採点結果に応じて自動で合格が登録できましたが、管理画面上または採点シート(※)から簡単に変更することが可能になります。

※ドリルは管理画面上からのみ操作可能です。採点結果Excelでの確認・上書きには対応しておりません。

＜教員＞
オンライン入力レポートの文字数・単語数を採点シート上に表示

◆概要
提出されたレポートの文字数、単語数はこれまでWEB上の採点画面のみ確認可能でしたが、新たに採点シート上でも学生のレポートの文字数、単語数が表示されるようになります。(※1)(※2)

※1　オンライン入力レポートのみ。ファイル送信レポートでは、出力ができません。

※2「WEB上の採点画面」と「採点シート」では厳密にはカウントの仕組みが異なるため、文字数、単語数のカウント結果に差が出る場合があります。(例:アラビア語、インドの言語等)
英数字・かな・漢字では、結果に差がでることはありません。

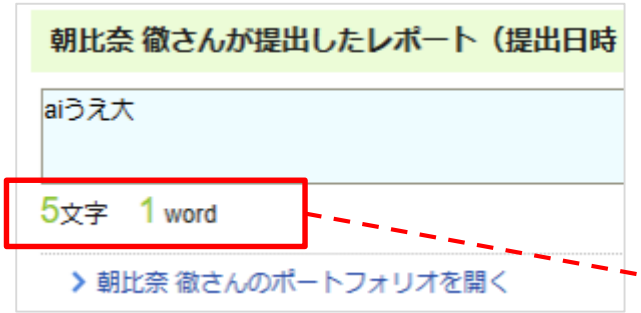
文字数、単語数を参考に採点を行う際は、学生が回答入力時に目安としているカウンターと同じ「WEB上の採点画面」(右図)をあわせてご覧ください。

採点シートイメージ　（新機能）

＃提出	#提出日時	＃提出回数	＃テキスト	＃文字数	＃単語数
提出済	2025-01-16	1	aiうえ大	5	1

新たに列が追加となります。

WEB上の採点画面　（既存機能）



学生が提出時に目安としている文字数、単語数のカウンターはこちらの画面と一致します。(※2)

<教員向け>
プロジェクト：チーム成績登録機能

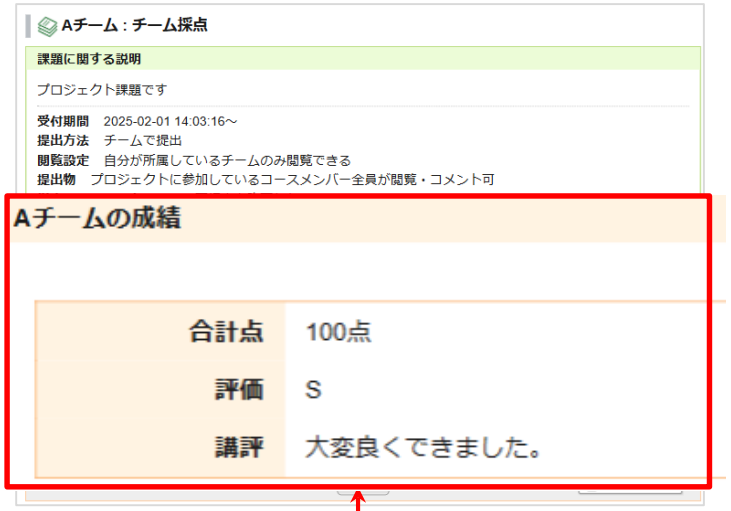
◆概要

プロジェクト機能に各チームごとの成績登録画面（チーム合計点、チーム評価、チーム講評）が追加されます。
登録したチーム成績は、採点シートにも出力されるため、個人の成績を登録する際の参考情報として活用することができます。
※登録したチーム成績は担当教員のみ閲覧可能です。学生には公開されません。

①プロジェクト管理画面

②チーム進行状況画面

③チーム採点画面



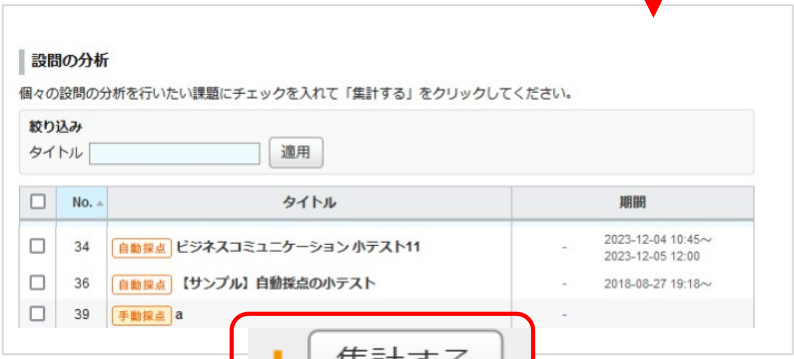
＜教員＞
小テストの設問ごとの回答状況を確認

◆概要
小テスト管理のまとめ選択・操作に「設問の分析」メニューを新たに追加します。選択した自動採点小テストの以下の情報の集計結果をエクセル形式でダウンロード
できるようになります。

- **問題のタイプ**
  単一選択、プルダウン等回答の形式
- **正答率**
  回答数のうち正解だった回答の割合
- **回答数**
  提出された回答の数
- **正答数**
  正解だった回答の数
- **部分一致正答数**
  複数選択、マッチング問題において正しく選択されたチェックボックス/プルダウンの延べ数

※「問題タイプ」や、「正解と配点」の設定状況によって、回答数や正答率が求められない設問があります。詳細はバージョンアップ後のマニュアルをご覧ください。

小テスト管理



qid	qtype	accuracyrate	responsenumb	exactcount	partialcount
# 設問番号	# 問題のタイプ	# 正答率	# 回答数	# 正答数	# 部分一致正答
1.1	単語記入	100%	1	1	
1.2	はい・いいえ	100%	1	1	
1.3	単一選択	100%	1	1	
1.4	複数選択（部分一致）	50%	2	1	5
1.5	複数選択（完全一致）	50%	2	1	

複数のテストを横断して、正答率の低かった設問をピックアップすることなども可能に。

＜教員＞
コースメンバーリストの「アクセス状況」画面の改善

コースメンバーリスト「アクセス状況」画面で、各学生の取り組み状況を、より分かりやすく表示するように変更します。

1. 提出状況のグラフ表示
   コースメンバーごとの進捗を視覚的により把握しやすく改善します。
1. 提出数の分母について改善
   プロジェクト課題や、公開範囲が設定されたグループ課題が出題されているコースでは、学生ごとに取り組んでいる課題数は異なります。
   これに対応するため、提出数の分母を以下のように変更します。
   - (変更前)コース内で公開されている課題数
   - (変更後)対象の学生が提出可能な課題数のうち未提出の数＋これまで提出済みの数

コースメンバーリスト

＜教員向け＞
課題提出(確認)状況の一覧表示機能

◆概要

各課題ごとのコースメンバーの提出状況、コンテンツの確認状況(進捗状況)を一覧で表示する画面が追加されます。
これにより、全体の学習状況を把握したり、個々の学生の学習進捗に応じた丁寧なサポートを実施することができるようになります。

◆表示対象

本機能の表示対象は以下の通りです。

- 小テストの提出状況
- ドリルの提出回数
- アンケートの提出状況
- レポートの提出状況
- コンテンツの確認状況

※ご利用環境によって、表示対象の情報が異なる場合があります。

各課題の回答詳細などを確認したい場合は、提出状況の「済」(ドリルは提出回数)のリンクから該当課題の回答詳細画面に遷移することができます。(コンテンツの場合は、コンテンツトップ画面に遷移します)

詳細な分析をご自身で行いたい場合は、提出状況をダウンロード(バッチ処理)して、Excelファイルで出力することも可能です。

コースメンバーリスト＞アクセス状況に課題提出状況(詳細)画面へのリンクを設置

＜その他の変更・不具合修正 ＞

- 教員向け
  - 出題中ドリル用問題の編集制限の撤廃

    これまで、ドリルで使用されている問題を編集するには、ドリルから問題を除外する
    必要がありましたが、使用中の問題でも誤字の修正等を可能とするため、上記制限を撤廃します。
    ※正解や配点を書き換えた場合、正しく計算されない可能性がありますので、
    既に提出された回答がある場合等はご注意ください。
  - アクセスログ画面の変更

    教員がコース設定や、提出状況画面から閲覧可能な「アクセスログ」確認機能において、
    アクセスされた manabaページURLの種類を表す「PC版」「スマホ版」の表記を終了します。
    ※2024年3月に旧スマホ版を終了してから1年が経過することに伴い、上記種類の区別が可能なログの表示期間が終了したためです。

- その他修正
  - 画面表記等の細かな文言修正
  - manaba 基本マニュアルの一部修正・追記
  - manaba オプションマニュアルの一部修正・追記